

新たに Digi ConnectCore 8M Nano を追加し SOM ラインナップを拡充

先進的 IoT アプリケーションへ低コスト、低リスクでタイム・ツー・マーケットを加速する
NXP i.MX 8M Nano ベースの高度に統合された SOM プラットフォームを発表

IoT(Internet of Things)コネクティビティ製品・サービスプロバイダである Digi International 社 (本社・米国、NASDAQ : DGII)はこのほど、市場で成功を収めた ConnectCore 製品ファミリーをさらに拡大する「Digi ConnectCore 8M Nano」システムオンモジュール (SOM) を発表しました。

Digi International は、NXP の最新の i.MX 8M Nano アプリケーションプロセッサの早期アクセスパートナーとして選ばれました。「Digi ConnectCore 8M Nano」 SOM は、先進的なコネクティビティとマルチメディア機能を備えたスケーラブルで省電力の Arm Cortex-A53 および Cortex-M7 コアを搭載します。

この高度に統合された費用対効果の高い SOM プラットフォームは、認証済みのワイヤレスコネクティビティ、デバイスセキュリティフレームワーク、リモートマネジメント、クラウドインテグレーション、Yocto Project ベースのすべて揃った Linux ソフトウェアプラットフォームを備えています。Digi ConnectCore は、組込み製品開発を簡素化し、製品メーカーがコアコンピテンシーに集中し、個別の部品設計より 50%低い開発コストとリスクで 12~18 カ月早く市場に投入できるようにします。

Digi ConnectCore 8M Nano は、性能、電力、コストの最適なバランスを実現しており、幅広い産業・医療機器や IoT (Internet of Things)、ヒューマンマシンインタフェース (HMI)、機器モニタリング、オーディオ/音声、エッジコンピューティング、機械学習 (異常検出など) といったアプリケーションに適しています。

Digi 独自の特徴は次のとおりです。

- Digi Embedded Yocto …… フルにテスト・メンテナンスされた BSP および、セキュリティ、パワーマネジメント、ワイヤレスコネクティビティを実現する APIX ソフトウェア拡張機能を備えた、オープンソースの製品化対応 Linux ディストリビューション
- 認証済みのワイヤレスコネクティビティ (デュアルバンド 802.11a/b/g/n/ac、Bluetooth 5、ギガビットイーサネット)



- Digi TrustFence……セキュアなコネクテッド製品の構築を容易にする、統合されテストされた完全なデバイスセキュリティフレームワーク
- Digi Microcontroller Assist (MCA) ……先進のパワーマネジメント、セキュリティ、ペリフェラルサポート、システム信頼性運用を支援するオンボードサブシステム
- Digi SMTplus……ボードと SOM 間のコネクタコストを削減し、性能と信頼性、物理的セキュリティを向上させるコンパクトでロープロファイルの実装テクノロジー
- Digi Remote Manager (DRM) ……ポリシーベースのファームウェアアップデート、コンフィグレーション管理、デバイスヘルスマonitoringを含むクラウドベースのデバイスマネジメント機能
- Digi XBee ソフトウェアインテグレーション……近距離 (802.15.4/Zigbee)、長距離 (868/900 MHz)、セルラー (LTE Cat-1、LTE-M、NB-IoT) 対応の認証済み通信モジュールファミリーでの幅広いワイヤレスオプション

ConnectCore i.MX ファミリーへのこれらの最新の追加により、堅牢な SOM ポートフォリオが強化され、製品開発者により多くの選択肢を提供、組織は共通のプラットフォームでの標準化により幅広い製品要件に対応できます。

「NXP との連携により、“ハードウェアとソフトウェア両面”でのコネクティビティソリューションを約束し、当社の ConnectCore ファミリーを拡張しています。NXP の i.MX アプリケーションプロセッサテクノロジーの進歩と製品の長期供給への取り組みにより、インダストリアルや医療のカスタマの技術的ニーズとビジネスニーズの両方を満たす将来性のあるソリューションを提供できます」と、Digi International のプロダクトマネジメントディレクタ、マーク・ティキップは話しています。

「Digi を早期アクセスパートナーとして選んだのは、i.MX ベースの SOM を市場に投入してカスタマリスクを軽減し、製品開発サイクルを加速させた強力な実績があるためです。Digi は NXP i.MX 8M Nano を最大限に活用し、ソフトウェアの強化、セキュリティフレームワーク、幅広いワイヤレスコネクティビティオプションといった重要な要素を追加しました。これらの拡張機能は、OEM カスタマがまさに必要と期待をしているものです」と、i.MX Ecosystem Management のディレクタであるロバート・トンプソン氏は話しています。

製品の入手について

Digi ConnectCore 8M Nano 開発キットとソフトウェアは、2020 年 2 月にグローバルの販売パートナーを通じて入手可能になります。詳細については、<https://www.digi.com/cc8mnano> をご覧ください。

■Digi International について

Digi International は、ビジネスおよびミッションクリティカルな IoT コネクティビティ製品およびサービスの世界的なリーディングプロバイダです。私たちは、カスタマが次世代のコネクテッド製品を開発し、高度なセキュリティ、堅牢な信頼性、万全な性能を備えた厳しい環境で、ミッションクリティカルなインフラストラクチャを配置、管理できるよう支援します。1985年に設立された当社は、カスタマが1億以上のデバイスへの接続と成長をお手伝いし



できました。Digi Internationalの詳細は、www.digi.com

本リリースについての問い合わせ先：
ディジ インターナショナル株式会社
江川 将峰
Tel:03-5428-0261、Fax:03-5428-0262
E-mail : shoho_egawa@digi-intl.co.jp